

浜辺 「海岸」と同じ手まね。

晴れ 「晴天」と同じ手まね。

林 「木」の手まねをして、五指の指頭を上にし、掌を内側にした両手を前後に重ねて、左右に離して行く。木のたくさん並らんでいる様。

春（暖い） 掌を内側にして五指を稍々ゆるやかに屈めた両手を胸の前で、空気を掻き寄せるようにする。ほこほこと暖気が身に感ずる表現。

針 人差指の指頭で頬を突く。

叛逆 主 政府 √ 反抗—戦う。

反抗 肘を曲げて右腕を右へ突っ張る。

番号 「数」を表わした右手を左肩につける。

判事 裁判—人（少し高い目にさし上げる）。

半身不随 五指の指頭を上にし、掌を左に

向けた右手を鼻梁の上にびったりとつけ、そのまままっすぐに胸に降して、片方の手を不自由そうにぶらぶらさせる。

反省 「思い忍ぶ」の手まねの運動の手の途中から下へ腹部に向って弧を描いて降して行く。わが心に「思い」を致すこと。

犯人 具体的に表現をする。即ち、盗んだ—人。殺した—人。となる。

半分 掌を上に向け指頭を右にさした左手の人差指の上、ちようど中頃に、右手人掌指を十字に組み、左手人差指を半分に切るように手前の方へ引く。

煩悶 「悩む」と同じ。

判明 はっきり—解かる。

叛乱 叛逆—戦争—乱れる。

日 「太陽」と同じ手まね。

火 五指の指頭を上にしし掌を左側にした右手、五指の指頭を上にしし掌を右側にした左手、この両手の五指を僅かに屈がめて、手首を軸に掌をぐるぐる振りながら交互に上下させる。焰の立ち上る様。

悲哀 「悲しい」と同じ手まね。

ピアノ 両手の五指でピアノのキーを叩たく身振。

冷える 「寒い」と同じ手まね。

光り(光る) 五指の指頭を上にしし掌を左側にした右手を活発に素速く横振りさせながら上へあげて行く。ピカリと光る様を表わす。

悲観 むづかしい—思う—悲しい
あきらめる

比較 掌を内側に指頭を上にしした両手の人差指を対立させて、交互に上下させる。「どちらがどう？」とくらべる事。

ビール (イ) 五指の指頭を集め合せて輪にした左手(ビール瓶の口もとを握った状態)の上に、右手で栓抜きを持って栓を抜く身振り。
(ロ) ジョッキ或はコップのビール。左手でジョッキ或はコップを持つ姿態をして、その上に右手の五指を彎曲して掌を下に向けて、泡の吹き上る状態を表わすように五指をこまかく運動させる。

悲運 悲しい—運命。

ひがむ 「ひねくれる」と同じ手まね。

引受ける わかった—責任負う(責任)

引算 残る—算数

卑怯 「猾るい」と同じ。

日暮 「黄昏」と同じ。

否決 「賛成」の手まねの手を挙げようと